

広報 みなみあいづ

2

2007

No.11



まちの話題	- News & Topics -	6-7	県高校体育大会スキー競技アルペン女子大回転で優勝した南会津高校3年近藤さつきさん
くらしの情報	- Information -	11-19	
みんなの広場	- Arts and People -	20-21	
探訪南会津町		22	

まちの人口

(平成19年2月1日現在)

総人口 19,977 (△30人) 男 9,702人 (△19人) 女 10,275人 (△11人) 世帯数 7,096世帯 (増減なし)

※()内は前月比

注目の高校生

県高体スキークロスカントリーで女子3冠を達成した
会津学鳳高1年角咲枝さん（南郷中出身）

1月14日から行われた県高体スキー・クロスカントリー女子の部で、南郷中学校出身の角咲枝さん（会津学鳳高1年）がフリー・クラシカル・リレーの全ての競技を制し、女子3冠に輝きました。角さんは1月19日から行われた県総体でも女子クラシカル・リレーで優勝する快挙を成し遂げました。

また、県高体スキー・県中体スキー・県総体では南会津町の選手が多数入賞し、南会津町のパワーを県内にしめしました。



1月16日、第52回県高校体育大会スキー競技最終日、その喜びは静かに訪れた。「高校女子3冠達成」。本人も思っていない、まさかの快挙だった。

角咲枝さんは、昨年南郷中学校を卒業し、会津学鳳高校に進学した。国体選手だった両親（父正人さん・母和子さん）の影響でクロスカントリーを始め、中学校を卒業するまで指導を受け続けてきた。昨年の県中学校体育大会では女子フリーで優勝した。地元の高校で両親の指導を受けながら競技を続けることも可能だったが、「より高いレベルを目指すため」に親元を離れることを決めた。

初めての1人暮らしには、やはり困難が待っていた。うまく新しい環境に順応できず、クロスカントリーで大切な夏場の練習が思うように積めない日々が続いた。「一体何のために私はここにいるのか」何度も自問自答を繰り返してみたが、未来へ向かって背中を押してくれるような、明確な答えはシーズンを目前にしても浮かんでこなかった。追い討ちをかけるように、焦る咲枝さんをケガと体調不良が襲った。一度はクロスカントリーを辞める覚悟もするほど悩んだ。

先のない暗闇に一筋の光がようやく射したのは大会直前の合宿中だった。11月からスキーを履き、滑り始めた。滑り始めた当初は練習不足とプランクから感覚が戻らなかつたが、気持ちを集中して滑りを重ねるうちに、心の奥底に眠っていた感覚が少しずつ目覚め始めた。そして、失っていた自分



PROFILE◎角咲枝（かど・さきえ）

1991年生まれ。国体選手だった両親の影響で小学3年生からクロスカントリーを始める。中学時代はバレーボール部に所属し、陸上競技や駅伝でも活躍。中学3年生のときのふくしま駅伝では1区を務めた。

らしさが戻り、スキー以外のことに悩んでいた自分に気がついた。自分のすべきことを思い出すと、競技に対するモチベーションは一気に高まった。「速くなりたい。負けたくない」。火のついた導火線のように、栄光へ向けて心の炎を燃やした。それまでの遅れを取り戻そうと必死に練習に励んだ。心と身体のバランスを取り戻した咲枝さんのコンディションは一気に上昇した。

そして迎えた県高体スキー。初日のフリーは得意な種目。「全力を尽くすこと、ゴールすることだけを考えて滑った」という咲枝さんは無心でスキーを滑らせた。身体のコンディションが思わしくなく、「後半つらかった」が、

前に行く選手を次々抜きゴールした。結果は優勝。「優勝したいと思っていたが、まさか本当にできるとは思っていてもみなかった」が、「フリーの優勝で気持ちに乗った」という咲枝さんは、翌日のリレー、翌々日のクラシカルでも優勝し、見事三冠を達成した。

「三つ優勝できたことよりも、こうしてしっかり滑れるようになったことが嬉しい」と語る咲枝さん。今後の目標を、「去年の夏にできなかった基礎練習をしっかりと重ね、より高いレベルを目指したい」と語る。咲枝さんの挑戦は、始まったばかり。この大会を通じて成長した咲枝さんの今後の活躍が期待される。

南会津高スキー部は

部員全員が東北大会へ進出

南会津高スキー部は、県高体スキーで、アルペン女子大回転で近藤さつきさん（3年）が優勝したのをはじめ、3名が全国大会へ、そして9名の部員が東北大会進出を決めました。

顧問の猪股俊伸教諭は、「南会津には素晴らしいスキー環境があり、小さな高校であっても強くなることは可能」と語る。南会津高スキー部の強さに迫った。

アルペン競技には男子3名、女子3名が出場。大会初日、大回転で近藤さつきさん（3年）が優勝を飾った。1本目2位からの逆転勝利だった。「特別2本目が良かったわけではない。滑る前から勝負は決まっていた」と、顧問の猪股俊伸教諭はさつきさんの勝利を冷静に分析する。その勝負の分かれ目は十分な夏場からのトレーニングと、大会直前の調整がうまくいったことがポイントだったという。

スポーツ好きのさつきさんは3年間、「冬はスキー、雪のない季節はバレーボール」と、2足のわらじを履いてきた。本来であれば、スキーに専念



女子大回転で優勝した近藤さつきさん

南会津高校スタイル

した方が良い結果を得られるように考えられるが、「スキーとバレー、どちらも魅力があり、続けたいと思った」というさつきさんは小学生のときから続けてきた同じスタイルを高校でも選んだ。

夏場バレーボール部の顧問も務める猪股教諭は「雪の上に立つ時期が遅れてしまうこと、専門的なトレーニングが積めないというデメリットは確かにあるが、スキー以外のスポーツから得るものも大きい」と指摘する。年間を通してスキーの専門的練習を重ねれば、当然成果は大きい。しかし、「2つのスポーツを兼ねることで得られるメリットも忘れてはいけない」という。バレーボールは団体競技でチームプレーや人間性がチームのパフォーマンスに大きな影響を与える。競技力よりも人間性を大切にしたい指導を目指す猪股教諭は、「単に強くなればよいのではない。仲



渡部祐介くんの力強い滑り

間の信頼を得て、チームの力になれる選手を育てたい」。

その熱い思いは確実にチームに浸透している。3年生のさつきさんはシーズン前、受験勉強で思うような練習が積み重なったが、3年生の責任を果たすため、影の努力を惜しまず行った。部長の3年渡部祐介くんは「先生は技術的なことよりも人間性を大切に指導していて、いろいろな場面で適切なアドバイスをくれる。自分も成長できたと思う」と恩師へ感謝の言葉を送る。「1人の人間としての成長」を重んじる猪股教諭の指導が、今回の南会津高校スキー部躍進の大きな原動力だったことは間違いない。

1つの地域だからいける

また、猪股教諭は「普段、練習に協

力いただいている、地元のスキー場の関係者に心から感謝したい」という。雪不足だったシーズン当初、地元のスキー場で、十分な練習を積めたことが今回の活躍の大きな原因だったという。このような協力が得られるのは地元高校の恩恵だ。

現在、子どもたちのスキー離れが進んでいる。スキーは南会津を代表する冬の楽しみだ。太陽の光を受けてまぶしいばかりに輝く白銀の世界（ゲレンデ）。痛いほどに冷えた空気を切り滑走する疾走感。真っ白な斜面に残る自分だけのシユプール。スキー場には私たちの普段の生活からは決して得られない宝物が、何でもないようにたくさん存在している。それが自然であり、私たちの南会津町を彩る四季の一つだ。

「スキーは間違いなく楽しいスポーツ。この地域だからこそできるスキーを、子どもたちにもっともっと楽しんでほしい」猪股教諭は語る。

南会津町出身高校生も活躍

同大会では、角咲枝さん同様、他の地域の高校へ進学した生徒の活躍も光りました。

アルペン男子回転では、若松商業高校1年の大山亮くん（館岩中出身）が1年生ながら2位に、女子大回転では同じく若松商業高校3年の湯田絵里可さんが（荒海中出身）3位に入賞し、上位大会に進出しました。

小正月の伝統行事が各地で行われました



だんごさし ～地域世代間交流～

1月12日、地域世代間交流事業として荒海保育所と寿学園七峰学級の学級生との合同だんごさしが行われました。

まず、七峰学級委員長が子どもたちにだんごさしのいわれを説明し、その後4班に分かれ、おじいちゃんおばあちゃんに手伝ってもらいながら、4色のだんごを丸めました。だんごが茹で上がると、子どもたちは楽しくだんごをミズの木にさしました。

(上) 荒海保育所の子どもたちと七峰学級生のだんごさし記念撮影

【写真】(左) ひかり保育所でのだんごさし われ先にと元気よくさしました

早乙女踊り ～南郷地域～

南郷地域では、小正月の行事として「早乙女踊り」が行われました。

早乙女踊りは、東北地方に生まれた豊作を祈願した民俗芸能で、伊南川流域ではかつてほとんどの集落で行われていました。この地域は高冷地で、たびたび凶作や水害の被害に見舞われたため、豊作への願望が非常に強かったと思われます。

13日には界地区と上町上平地区で、14日に山口地区で実施され、山口地区では南会津高校の郷土芸能委員会の生徒11名が、山口地内の新築した世帯など11軒を踊り歩きました。

同委員会では6年前の総合学習の時間に郷土芸能に理解を深めるため、早乙女踊りを学習したことから活動が始まり、山口地区の早乙女踊りが存続できなくなった後、平成15年から継続して踊っています。



▲3人の踊り子とひょっとこが踊り歩きました

会津田島祇園祭 お党屋お千度参り せんとまい

まちの話題



- ① 神社に入る御党屋組員
- ② 神社入り口で潔斎し、身を清める
- ③ 手水舎と拝殿までを何度も往復する
- ④ かつお節やしんが入った秘伝の「酔い止め」を飲んでから大杯回しに臨む
- ⑤ ⑥ 宮司と氏子総代が大杯を飲みほすと、続いて組員が順番に回します

会津田島祇園祭「お党屋お千度」～祇園祭の始まり～

その年の当番お党屋が祇園祭行事として、一番最初に行うのがこの「お党屋お千度」です。

当番お党屋組の各戸から男子1人ずつが参加し、黒紋付と黒羽織・白股引を履き、白足袋・草鞋がけになります。

3時30分頃に全員お党屋本の縁側に揃い、それから二列に並んで、先頭に田出宇賀・熊野両社のお党屋本が熨斗のついた御神酒の酒瓶を両手で抱え、次の者が両社への重箱を風呂敷で掲げて町中を肅然と歩き出し神社を目指します。

神社に到着すると、組員は「潔斎(けっさい)」を行います。潔斎は、神社入口の水屋から、湧き水を杓子に汲んで口に含みうが

いをし、ついで手にかけ清める。手を拭くと社頭に参って鈴を鳴らし二礼二拍手一拝の礼をする。これを各自繰り返し、宮司が姿を現したのを合図に終了します。

続いて宮司宅で、神に供えて神の精霊に触れたものを人間が飲食し、神の精霊を体内に導いて神の靈験をいただく「直会(なおらい)」を行います。この中では、「オーンサンヤレカケロ」の掛け声とともに、8合入りの朱塗りの大盃を飲み干す酒席があり、各組員が順に飲み干していく場面は大変盛り上がりがあります。

その後、両社にあいさつを済ませてから、迎えの者と党屋本まで、同じ道を帰っていきます。

こうして、一年がかりの祇園祭の成功を祈ります。

子孫繁栄・無病息災を願う

歳の神は、この地方では小正月のもっとも一般的な行事ですが、滝原地区の歳の神は特徴的です。

干草で囲った四角い小屋を作り、中に木製の男根を置き、道祖神として祀ります。子どものほしい人や、特に男の子を望むお嫁さんたちがオサゴや賽銭をお供えして道祖神に祈願を込めます。その後、21歳から25歳までの者が小屋の守りに、42歳の厄年を迎える者が小屋へ火をつけようと2手に分かれ、攻防を繰り返したあと、火がつけられ、だんごなどを焼いて食べ、無病息災を祈願します。

～田島地域滝原地区歳の神～

今年の歳の神の様子



めでたく賀寿 ～田島地域 星清次さん 伊南地域 馬場長佐さん～



▲南会津保健福祉事務所長から賀寿を贈呈される馬場長佐さん



▶100歳のバースデーケーキで家族と祝う星清次さん

新たに明治22年生まれのお二人が賀寿を迎えられ、それぞれ賀寿贈呈式が行われました。

1月20日に賀寿を迎えられたのは田島地域長野の星清次さん。清次さんの好物は牛乳、卵、煮魚だそうです。長生きの秘訣は、「食生活に気をつけ、継続的に運動を行うこと」だそうです。

また、1月25日に賀寿を迎えられた伊南地域青柳の馬場長佐さんの趣味はわらじ作りだそうです。好物は牛乳とご飯。長生きの秘訣は「何でもおいしく食べること、朝晩軽い体操をすること」だそうです。

今回お2人が賀寿を迎えられ、南会津町で賀寿を迎えられた方は9名になりました。(平成19年2月1日現在)

荒海財産区創設50周年記念事業 学校・地域に記念品 ～田島地域荒海地区～

田島町荒海財産区が創設50周年を迎えたことを記念し、荒海保育所・荒海小学校・荒海中学校、荒海地区各行政区に記念品を贈呈しました。

荒海財産区は昭和30年の旧田島町・桧沢村・荒海村による町村合併の際に創設され、造林事業を中心とした財産管理業務を行っており、南会津町唯一の財産区です。

贈呈式では、各保育所・学校・行政区長へ目録が贈呈され、渡部新左衛門荒海財産区議会議長が「大切に使ってください」と述べました。



▲各行政区にはごみ集積所のダストボックスが贈られました

▲財産区議会議長からダストボックスステッカーを受け取る行政区長

親子で楽しくスキー ～田島保育園～



▲上手にシュプールを描く園児たち

田島保育園(渡部久留美園長)では、雪国で生まれ育ったことに自信と誇りを持たせようと、全10回のスキー保育を実施しました。

スキー保育にはさくら組17名とすみれ組3名が参加。1月5日から2月1日までに10回のスキー教室を行いました。最終回の2月1日の教室には保護者も参加し、ジャイアントスラロームに挑戦。園児はそれまでの練習の成果を見事に発揮し、上手にポールをくぐっていました。

田島保育園ではこのスキー保育を保護者やだいくらスキー学校の協力を得て、4年前から行っています。渡部園長は「スキーを通して子どもたちに仲間を大切にすることが芽生えた。また、親子でスキーに親しみ、親子のつながりも強いものになったのでは」と感想を述べました。

また、田島保育園では県内の保育園では初めて幼児用のAED(自動体外式除細動器)を導入し、スキー保育での万が一に備えました。

町長と懇談 ～南会津高校ボランティア委員会～

1月25日、南会津高校ボランティア委員会と町長の懇談会が行われました。

南会津高校ボランティア委員会は平成16年に発足し、地域子ども教室「たけの山クラブ」「てんぐ山クラブ」や老人支援センターみさわ荘、地域のイベントなどでボランティア活動を行っています。

懇談会では、ボランティア活動で学んだことや感じたことを生徒ひとりひとりが発表し、湯田町長と懇談しました。斎藤大志くんは「ボランティア活動を通して様々なことを学び、多くの出会いがあった。これからも積極的に活動したい」と述べました。

同校ボランティア委員会のテーマは「以心伝心」。「相手の立場に立って考え、自ら行動する」ことを目指してこれからも活動していきます。



▲ボランティア活動について意見を交わしました。

山菜の里づくりへまた一歩！ ～伊南地域～



▲指導会の様子

秋の味覚「きのこ」は、直売「ダントツ」の売れ筋ですが、農家の大部分では自家消費分程度しか栽培されていないのが現状です。きのこは管理が楽で、また、収穫時期が10月以降となることから、春の山菜との組み合わせの品目として期待されます。

1月18日に伊南総合支所主催による「きのこ栽培指導会」を開催しました。伊南地区山菜きのこ栽培研究会員や認定農業者など25名が参加し、講師の県南会津農林事務所職員から菌床栽培の基本や原木栽培方法などについて説明を受けました。

また、目新しい栽培きのことして、「サケツバタケ」と「ムラサキシメジ」が紹介されました。この二種類のきのこは県現地適応試験として、伊南地域で試験栽培・販売する予定です。

参加した農家からは、マイタケの伏せ込み方や木の切り出し時期など、普段から疑問に思っていることなどについて質問が多く出されました。今冬に植菌するきのこは、この秋から収穫され、紅葉期の「屏風岩」（大桃）前などで販売される予定です。

全国人権作文コンクールで奨励賞受賞 ～伊南中学校馬場美和さん～

12月の人権週間にちなみ毎年開かれる『全国中学生人権作文コンテスト福島県大会』で伊南中学校3年馬場美和さんの「親子の絆の大切さ」が奨励賞を受賞しました。

馬場さんは作品で現代の親子関係の希薄さに着目。自らの親子関係について見つめなおし、「これからも親と過ごす時間を少しでも大切に、いつでも私にとっての一番を考えてくれる親に感謝したいと思います」と述べました。

おめでとうございます。

(写真：受賞を喜ぶ馬場さんと関係者)



くらしの情報

Information for daily life

このコーナーでは町や県、国からのお知らせをお伝えします。

日…日時・期間	内…内容
場…場所	対…対象者
料…料金・費用	定…定員
申…申込方法・申込先	担…担当者
問…問い合わせ先	電…電話番号
FAX番号	ア…アドレス

関・電

福島県南会津地方振興局
福島県南会津保健福祉事務所
0241(63)0305

福島県南会津教育事務所
0241(62)5255

南会津保健所から

「たんぼのつどい」・「心の健康相談」・「アルコール相談会」のお知らせ

「たんぼのつどい」

学校に行けないお子さんのことで悩みのある方のつどいです。(秘密は厳守します。参加される場合はお電話ください)

日 2月15日(木)

午後1時30分～午後3時30分

「心の健康相談」

「ゆうつな気分が続いている」「心配ごとがある」「お酒がやめられない」など、悩みや不安を抱えている方の相談会です。

日 平成19年2月21日(水)

平成19年3月14日(水)

午後1時分～午後3時

「アルコール相談会」

「アルコールで悩んでいる」「お酒をやめたいと思うがやめ

れない。禁酒を継続するには?」:等、一人で悩んでいる方はいませんか。

アルコール相談会は、そんなアルコール関連問題で悩んでいる方と家族の教室です。

お気軽に御参加ください。

日 平成19年3月2日(金)

南会津保健所

「たんぼのつどい」・「心の健康相談」・「アルコール相談会」に関するお問い合わせは

南会津保健所保健福祉グループ

0241(63)0305

自衛官募集のお知らせ

自衛隊では、次のとおり自衛官を募集しています。

◆募集種目 2等陸・海・空士

◆受験資格 日本国籍を有し、18歳以上27歳未満の男子

◆受付期間 常時受付しています。

◆試験期日 平成19年2月25日

平成19年3月11日

※いずれも日曜日

◆試験科目 国語・数学・社会・作文

◆試験会場 自衛隊郡山駐屯地

自衛隊福島地方協力本部

身体検査および適性検査

0242(27)6724

会津若松出張所

南会津警察署から

雪害の防止について

昨冬の豪雪では、県内でも人的被害(死者3名、負傷者65名)、

住宅被害が88棟にも及び、例年にない多くの降雪被害が発生しました。

この冬は昨年比去年降雪量が少ない状況ですが、屋根の雪下ろしの際や屋根からの降雪には十分気を付けましょう。

◆屋根の雪下ろし

・作業は1人ではやらず、複数で行いましょう。

・必ず命綱をつけ、滑りにくい履き物で行いましょう。

・ハシゴの昇り降りは、横滑りや転倒しないよう、押さえて

もらうなど固定しましょう。

・スコップなどの除雪用具は手に持たず、背負うか、ロープを用いて屋根から上げ下げしましょう。

◆屋根からの落雪

・屋根下通行中は、雪や「つらら」の落下に注意しましょう。

・雪の落下で危険が予想される屋根の下では、立ち入りを制限するなどの措置を講じましょう。

◆除雪機の使用

・機械に巻き込まれやすい服装での作業はやめましょう。

・ロータリー部に詰まった雪は、エンジンの停止を確認してから取り除きましょう。

・周囲の人に注意しながら作業しましょう。

◆その他

・避難口や避難通路は、普段から除雪しておきましょう。

・除雪した雪は道路に出さず、指定場所まで運んで捨てましょう。

・除排雪後は、煙突やガスのホースが外れていないか点検しましょう。

・ボケットに手を入れて歩かないようにし、スパイク付きの履き物を履きましょう。

・危険な場所での水遊びをさせないようにしましょう。

南会津警察署地域係

0241(62)1140

国民年金保険料について

口座振替での前納のお申込みは、お早めに!

国民年金保険料は翌月の末日まで毎月納入しますが、1年分を前納すると保険料が割引されるおトクな制度があります。さらに口座振替で前納すると割引額が大きくなります。

平成19年4月に1年分を口座振替で前納する場合、3,550円もおトクです。

口座振替での平成19年度分1年前納の締切日は、金融機関では2月末まで、社会保険事務所では3月中旬まで受付を行っています。

詳細は、会津若松社会保険事務所へお問い合わせください。

《休日にも年金相談・納付相談ができます》

社会保険事務所では、仕事等で年金相談に行けない方のために、休日の年金相談・納付相談の窓口を開設しています。また、月曜日(月曜日が祝祭日等で休みのときは火曜日)は午後7時まで受付時間を延長して年金相談をしています。平成19年2月から3月までの休日の年金相談は次のとおりです。



講師：大石 邦子さん

障がいのある無にかかわらず、誰もが共に育ち、共に学び、共に生きるまちづくりを目指すセミナーです。

日 平成19年3月4日(日)

午後1時20分～午後4時15分

場 下郷町ふれあいセンターホール

内・大石邦子さん講演

愉快な仲間とのハートフルトーク

・大川溪流太鼓の演奏

・ES2のゴスペルミニコンサート

・南会津郡内にある障がい者小規模作業所等で作った作業製品の販売・作品展示

「お酒をやめたいと思うがやめ

今月の納税
 2月28日(水)納期の町税は…
固定資産税 第4期
国民健康保険税 第8期
 です。
 忘れずに納入しましょう。
**「あなたの納める税金が
 住みよい社会をつくります。」**

税金の確定申告をするための年の源徴収票の再交付などにも便利です。

◆年金相談
 平成19年2月10日(土)
 平成19年3月10日(土)

◆納付相談
 平成19年2月10日(土)
 平成19年3月10日(土)

平成19年3月10日(土)
 11日(日)

会津若松社会保険事務所
 0242(27)6951
 6952

**地域づくり応援事業
 募集のお知らせ**

会津17市町村等で構成する「あいづふるさと市町村圏協議会」では、地域づくり・人づくりなどを積極的に実践する団体を支援するため、次の募集を行っておりますので、お知らせします。

◆募集期間
 平成19年2月5日(月)～
 3月9日(金)

◆補助金額
 補助対象経費の2/3以内(上限70万円)

◆補助対象事業
 会津地域の地域づくり団体等が行う事業で、
 □広域的な波及効果があるソフト事業
 □地域の特色・特徴を出したソフト事業
 □地域間交流につながるソフト事業
 などに該当するもの。(他の補助金との重複可)
 ※ただし、講演会、コンサート、パネルディスカッション、シンポジウム等が主な事業及びハード整備が主な事業については補助対象外となります。

◆申請
 ①あいづふるさと市町村圏協議会のホームページ (<http://www.ainu-furusato.com>)
 ②本庁企画観光課企画調整係
 ③各総合支所振興課企画観光係
 ④あいづふるさと市町村圏協議会事務局

以上のいずれかで申請書を入力し、申請書に添付書類を添えて、募集期間内に②または③へ提出してください。

◆結果発表
 5月下旬に、あいづふるさと市町村圏協議会事務局より通知される予定です。

本庁企画観光課企画調整係
 0241(62)6210
 または、あいづふるさと市町村圏協議会事務局
 (TEL0242)246312
 までお問い合わせください。

《消費生活かわら版》

あなたは大丈夫ですか？だまされませんか？
 クーリング・オフとは

もともとは、「頭を冷やす」という意味です。消費者が、訪問販売などの特定の取引で商品やサービスの契約をしたとき、後で冷静になって考え直して「契約をやめたい」と思ったなら、一定の期間内であれば理由を問わず、書面によって一方的に申込みの撤回や契約の解除をすることができる制度のことを言います。

クーリング・オフっていつでもできるの？

事業者にとって大変厳しい規定なので、できる期間は限られています。

- 訪問販売、電話勧誘販売
 →法定書面を受領した日を含めて8日間
- 特定継続的役務提供
 (エステ、○○教室、○○塾、学習塾、家庭教師、パソコン教室の継続的契約。店舗契約も含む)
 →法定書面を受領した日を含めて8日間
- 連鎖販売取引(マルチ)
 →法定書面を受領した日を含めて20日間

※ただし、総額3,000円未満で、商品等をもっており、かつ代金の全部を支払った場合(訪問販売、電話勧誘販売のみ)は期間内でもクーリング・オフができません。

本庁住民生活課	0241-62-6120
館岩総合支所住民課	0241-78-3325
伊南総合支所住民課	0241-76-7713
南郷総合支所住民課	0241-72-2225
福島県消費生活センター	024-521-7737
南会津警察署	0241-62-1140

会津・野岩鉄道利用促進協議会主催事業
「上野動物園&国立科学博物館ツアー」

- ◆日時 平成19年3月24日(土)
 ◆集合 西若松駅に午前7時集合
 ※西若松駅以外から乗車される方は、西若松駅発前7時20分の鬼怒川温泉駅行き列車にご乗車ください。
 車内にて、受付します。

◆行程

7:20	8:05	8:26
西若松駅発	会津田島駅	会津高原尾瀬口駅
9:15	11:21	
鬼怒川温泉駅	=	上野駅着
11:30~16:00		
～上野動物園・国立科学博物館見学(自由行動)～		
16:25	19:05	19:51
上野駅発	鬼怒川温泉駅	会津高原尾瀬口駅
20:11	21:01	
会津田島駅	=	西若松駅

- ◆参加費 乗車駅によって参加費は異なります。
 ※会津田島駅から乗車の場合 大人6,000円
 (昼食は自己負担です) 小人1,500円
- ◆定員 先着50名
- ◆申込み 下記まで電話かFAXでお申込みください。
 ※FAXの場合、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
- ◆申込先 会津若松市役所地域振興課 地域振興グループ
 TEL0242-39-1202 FAX0242-39-1403

家庭ごみの"減量化"に向けて！

地球環境を守るための、『温暖化防止』の文字を新聞やテレビでもよく見かけます。「ごみ問題」や「CO₂排出抑制」など色々ありますが、まずはできることから取り組み"地球にやさしいライフスタイル"を実践しましょう。

Reduce (リデュース：ごみになるものを減らす)



マイバッグ・マイレジかごを利用しましょう。
(食料品は空腹時に買い物をするとつい余計に買ってしまふことが・・・)



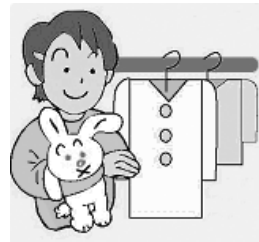
詰め替え商品を利用する。
(ごみ量が減るほか、経済的にもお得)

ほかにも、「過剰包装品は避ける」・「衝動買いを控える」などがあります。

Reuse (リユース：ものを再利用し永く使う)



壊れても修理して使う。
(意外と"造り"はしっかりしているもの・・・、永く使うことで愛着もわきます)



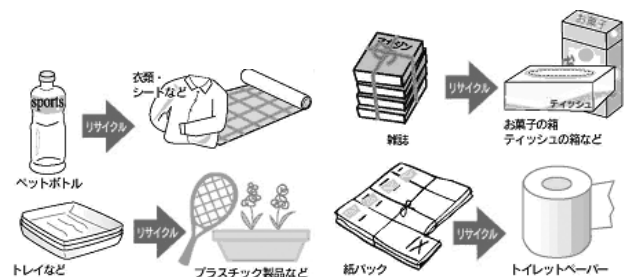
フリーマーケットを利用する。
(最近、町内でも定期的にフリーマーケットが開催されています。また、使用済商品を扱う店舗もあります。"古着"のイメージでなくぜひ利用してみましょう)

ビールびんや一升びんなどは買ったお店に返すようにしましょう。

Recycle (リサイクル：ものを別なものに変える)

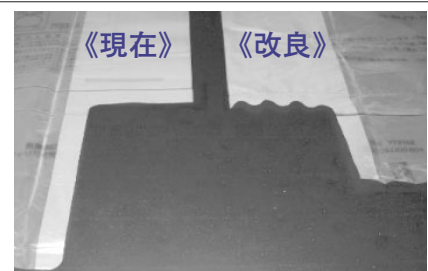


資源物とごみを正しく分別する。
(分別が正しくないとリサイクルできません。)



現在の指定ごみ袋 (20枚ロール) がより使い易く仕様改良されます。

- 改良点は底部グリップを短くし、切り取り線を波型とすることで、袋のカットが更にスムーズになります。
- 仕様改良による価格の変動や、使用上の影響はありません。
- 改良品は4月前後より随時切り替わる予定です。



元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業

伊南川河川公園（仮称）（大橋地区）愛称募集

名所「^{じゃいわ}蛇岩」にポケットパークが完成しました！
この名所にふさわしい愛称を皆さんから募集しています！！



南会津町大橋地内（伊南川沿い）にある奇岩、通称「蛇岩」横に、平成17年度より工事をすすめてまいりました伊南川河川公園（仮称）が、このほど完成いたしました。

今後皆さんに愛着を持って利用していただけるように、広く愛称を募集いたします。つきましては下記募集要項を確認の上、任意様式にて事務局にFAXいただくか、必要事項を記入の上、下記メールアドレスまでご応募ください。



応募・問い合わせ先（以下のどちらでも受付できます。）

福島県南会津建設事務所 企画管理部 企画調査グループ
福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1
TEL：0241-62-5322 FAX：0241-62-5340
Eメール：minamiaizu.ken@pref.fukushima.jp
HPアドレス：http://www.pref.fukushima.jp/minami-aizu/kensetsu/
（南会津建設事務所ホームページでも募集内容が確認できます。）

福島県山口土木事務所 業務グループ
福島県南会津郡南会津町山口字村上842
TEL：0241-72-2234 FAX：0241-71-1112

南会津町（南郷総合支所）振興課
福島県南会津郡南会津町山口字村上864
TEL：0241-72-2113 FAX：0241-72-2770

募集要項

- ①伊南川河川公園（仮称）の愛称（ふりがな）
 - ②上記①の理由
 - ③住所・氏名（ふりがな）・電話番号
- を明記の上、左記応募先までご応募ください。

応募締切

平成19年3月9日（金）

主催：伊南川げんき会・福島県南会津建設事務所・南会津町（南郷総合支所）

※愛称選考会は3月中旬、表彰は3月下旬に山口土木事務所にて行う予定です。



南会津町では本年度、インターネットのブロードバンド環境の向上を目的とした「南会津町ブロードバンド基盤整備事業」を実施しております。

3月からは、NTT東日本が提供する「Bフレッツサービス」が利用できることとなりました。現在、申し込みを受け付けておりますので、ぜひお申し込みください。



超高速回線による快適なインターネットを利用できます

大容量のデータのダウンロードやメールの送信などを快適に行うことができます。

高速インターネットを利用して、多彩な情報収集が楽しめます。

ひかり電話で電話基本料・通話料が安い

ひかり電話なら月の基本料が安く、通話料もお得です。

基本料がアナログに比べ、1,155円安い525円です。また、通話料も、全国どこにかけても3分8.4円となります。



多チャンネルテレビ・ビデオ・カラオケなどが楽しめます

「4th media(フォース・メディア)」を利用すれば、60チャンネル6000本以上のビデオサービスが楽しめます。

インターネット・ひかり電話の月額利用料

Bフレッツとひかり電話を申し込み、プロバイダーをぷらら社を利用する場合。

月額利用料 7,035円

Bフレッツハイパーファミリー	5,460円
プロバイダー料	1,050円
ひかり電話利用料	525円



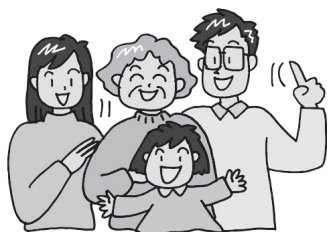
今なら 南会津町限定の特典があります



パソコン無料セットアップサービス

インターネットへの接続、電子メールの設定などは、なかなか面倒という方も多いのでは…。

今回お申し込みいただいた方には、初期設定をNTTが無料で行いますので安心です。



8,000円相当の商品券プレゼント

他地域で申し込みをし、アンケートにご協力をいただいた場合、5,000円の商品券が贈られています。

南会津町の場合、**8,000円**となります。

なお、すでにお申し込みをいただいた方も対象となります。



初心者も安心 丸ごとパック販売

現在、インターネットを利用していない方などに最適な、①パソコン、②カラープリンター、③1年間のトラブル訪問サポートをセットにした「丸ごとパック」を販売します。

価格は、①168,000円(税込)、②149,800円(税込)の2種類となります。※パソコンの性能により価格が違います。

④特典は、南会津町において新規にエリア拡大となった地域の皆さんを対象としたものとなっています。以前にエリア化されていた地域は対象外となりますので、ご了承ください。

申し込み先・問い合わせ先

NTTショップ南会津 TEL 0241-62-0091
南会津町役場企画観光課 TEL 0241-62-6200

3月の健診

●乳幼児健康診査

日程	健診名	受付時間	場 所	対 象
14日 水	3-4か月児健診	12:15~12:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成18年11月生
28日 水	1歳6か月児健診	12:30~13:00		平成17年9月生

●乳幼児健康相談

日程	相談名	受付時間	場 所	対 象
1日 木	2歳児健康相談	9:30~9:45	南郷保健福祉センター	伊南・南郷地域の児： 平成16年12月~平成17年3月生
15日 木	6-7か月児健康相談	13:30~13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	田島地域の児：平成18年8月生
22日 木	12-13か月児健康相談	13:30~13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	田島地域の児：平成18年2月生

保健センター（御蔵入交流館内）健診ホール開放日

開放日 3月1日（木）

開放時間 午前9時30分~午前11時まで

就学前のお子さんとその保護者の方を対象に、健診ホールを開放します。

お子さん同士、お母さん同士の情報交換、交流の場としてお気軽にご利用ください。

■健診ホール内の体重計、身長計、おもちゃ等を使用できます。

■必ず保護者同伴でお願いします。

■保護者の方は、お子さんがけがなどしないよう十分注意してください。

■万一事故が発生した場合、一応の応急処置はしますが、責任は負いかねます。

麻しん・風しん混合ワクチンの予防接種は済みましたか ~平成19年度小学校に入学する皆さんへ~

平成18年6月に予防接種法が変わり、小学校就学前の年にも麻しん・風しん予防接種を受けることとなりました。

まだ受けていないおさんは、早めに接種を済ませるようお勧めします。費用は町が負担いたします。

就学後に接種した場合の費用は、自己負担となります。

《麻しん・風しん混合ワクチン予防接種の受け方》

- 対象者：5歳以上7歳未満で19年度に小学校に入学するおさん（幼稚園・保育所の年長児）
※上記のおさんで、これまでに麻しん、または風しんにかかったことが明らかなおさんは、かかっていない方のワクチンを単独で受けてください。
- 実施場所：南会津郡医師会及び会津若松医師会に加入している医療機関
- 費用：町で負担いたします。
- 接種券：先に送付しておりますが、無い方には再発行いたしますので下記までご連絡ください。

14・15ページの記事（県立南会津病院の記事を除く）に関するお問い合わせは・・・

田島地域	南会津町保健センター	TEL0241-62-6180
館岩地域	館岩総合支所住民課	TEL0241-78-3325
伊南地域	伊南保健センター	TEL0241-76-7121
南郷地域	南郷保健福祉センター	TEL0241-73-2788

虫歯ゼロで元気な笑顔

このコーナーでは3歳児健診で虫歯のなかったお子さんを紹介します。(写真撮影にご協力ください。)



玉川陽菜ちゃん
(田部原1)



金津志輝くん
(横町)



星有里奈ちゃん
(界)



室井琉那ちゃん
(中町)



星 航汰くん
(本町)



渡部未来ちゃん
(乙沢)



渡部洸太郎くん
(糸沢)



湯田倅生くん
(新町)

400mL献血にご協力ください

輸血には、未知のウィルスへの感染や副作用などいろいろな危険性が潜在しています。その危険性を減らすためには、血液提供者の数を減らすことが重要になります。

例えば、1,200mLの血液を輸血しなければならないときに、200mL献血だと6人の方の血液を使用しますが、400mL献血であれば3人で済みます。つまり、危険性が半分に減るということになります。このように、患者さんにとって安全性の高い400mL献血にご協力をお願いします。

Q&A

Q. 400mL献血をしても身体に影響はないの？

A. 私たちの体内の血液量は、体重の約7～8% (体重が50kgでは、3,500mlの血液量) です。医学的には体内の血液量の15% (50kgであれば、525ml) 以内が失われても日常生活に問題はないといわれています。

日程	受付時間	場 所
22日(木) 田島地域	9:30~10:30	飯野製作所
	11:00~11:40	広域消防署
	13:30~14:30	南会津病院
	15:15~16:30	南会津町役場
23日(金) 館岩地域	8:30~10:00	館岩会館
	10:30~11:30	湯花里苑
	13:30~15:30	会津アストリアロッジ前

「献血は 世代も距離も 越える愛」

(平成19年 愛の献血福島県キャンペーン標語コンクール最優秀作品)

県立南会津病院からのお知らせ

皮膚科の診療を開始します

以前より地域の皆さまからご要望のありました皮膚科を2月1日から開設しました。下記のように、月2回の診療となっていますので、ご案内申し上げます。

記

診療日：第1・3木曜日

受付時間：午後1時30分～午後4時

診療時間：午後2時～午後4時30分

産婦人科の午後の診察を始めました

昨年12月4日から、産婦人科医師が2名体制になり、月・火・木曜日の産婦人科外来の午後の診察を開始しました。

お見舞いメールをご利用ください

入院中の患者さんにお見舞いメールを送ってみませんか？専用の台紙に印刷してお届けします。ご家族・ご親戚・知人等どなたからでも大丈夫です。詳しくは南会津病院ホームページをご覧ください。※WEB上、検索エンジンで「南会津病院」を検索してください。

ふれあいギャラリー開催中

外来待合ホールを利用して地域の方々の絵画等の作品展を開催しています。



1月29日(月)から2月23日(金)は南会津町教育委員会で寿学園駒戸学級のみなさんが作った「かごあみ作品」を展示しています。ぜひ、ご覧ください。

お問い合わせは **福島県立南会津病院**
TEL0241-62-7111

2007伊南スプリント選手権



激しいレースを繰り広げる選手たち

クロスカントリースキー・2007伊南スプリント選手権が1月28日に伊南地域多々石特設距離競技場で行われました。

スプリントは、通常3km以上の距離で競うクロスカントリースキーで、800mや1200mなどの短い距離を競うものです。長い距離を競う際にはない、一斉スタートや広いコースでのデッドヒートから生まれる緊迫感がこのレースの魅力です。

今回初めて行われたこの大会には、県内外から約50名の選手が参加し、白熱したレースを繰り広げました。また、会場に訪れた来場者は抜きつ抜かれつを繰り返すレースに、身を乗り出し、大きな声援を送っていました。

レースの結果は以下の通りです。

◆小学女子0.8kmクラシカル

- ③角 育美 (南郷CCスキースポ少)
- ④馬場 怜菜 (チーム伊南)
- ⑥馬場 美菜子 (チーム伊南)

◆小学男子0.8kmクラシカル

- ①馬場 貴大 (チーム伊南)
- ②五十嵐 隆光 (南郷CCスキースポ少)

◆中学女子0.8kmクラシカル

- ①馬場 萌 (チーム伊南)
- ②五十嵐 由有 (南郷中)
- ③馬場 瞳 (南郷中)
- ④馬場 夕奈 (南郷中)

◆中学男子0.8kmクラシカル

- ①菅家 裕貴 (チーム伊南)
- ④山田 明幸 (南郷中)
- ⑤小濱 駿人 (南郷中)

◆高校・一般男子0.8kmクラシカル

- ①谷口 善一 (仙台大学)
- ⑤馬場 彬 (南会津高校)

◆小学女子0.8kmフリー

- ④馬場 美菜子 (チーム伊南)

◆小学男子0.8kmフリー

- ①五十嵐 隆光 (南郷CCスキースポ少)
- ②馬場 貴大 (チーム伊南)

◆中学女子0.8kmフリー

- ①平野 紗理 (南郷中)
- ②澤井 春花 (南郷中)
- ③馬場 萌 (チーム伊南)
- ④馬場 夕奈 (南郷中)
- ⑤五十嵐 由有 (南郷中)

◆中学男子0.8kmフリー

- ②菅家 裕貴 (チーム伊南)
- ④小濱 駿人 (南郷中)
- ⑤近藤 健 (南郷中)
- ⑧月田 祥拓 (南郷中)

◆高校・一般男子0.8kmフリー

- ④馬場 彬 (南会津高校)

“スノーボードのメッカ”南郷スキー場ではスノーボード大会が開催されました



南郷スキー場では、1月26日～28日にJWSC南郷チャレンジCUPとTEAM ALBILEX CUP IN NANGOが開催され(いずれもハーフパイプ)、プロスノーボーダー103名とアマチュア177名が参加し、華麗な演技で観客を魅了しました。また、1月25日にはスノーボードボードークロス秘境南郷ザゲームが開催され、日本ナショナルチームの高橋翔選手をはじめ125名が出場し、熱いレースを繰り広げました。

来季スノーボード試乗会開催

とき 平成19年3月3日(土)・4日(日)
場所 南郷スキー場 (TEL0241-73-2111)

雪質抜群のたかつえパウダースノーで腕だめし!

第5回福島民報杯

会津高原たかつえB級G/Sポイント大会

- 日時 平成19年
3月11日(日)
- 場所 会津高原
たかつえスキー場
- 参加料 2,000円
- 種目 大回転
- 定員 400人



男子の部

- 小学生低学年の部 1年～3年
- 小学生高学年の部 4年～6年
- 中学生の部 1年～3年
- 青年の部 29歳まで
- 成年の部 39歳まで
- 壮年の部 49歳まで
- シニアの部 50歳以上

女子の部

- 小学生低学年の部 1年～3年
- 小学生高学年の部 4年～6年
- 中学生の部 1年～3年
- 一般の部 16歳以上

◆参加申込 下記より申込書を請求の上料金を添えて申し込みください。

問い合わせ 舘岩観光協会 TEL0241-78-2546

ようこそ日本へ。ようこそ南会津へ。



1月18日、韓国ソウル市の私塾「青少年発明英才団」の小中学生62名が館岩地域を訪れ、上郷小学校児童4・5年生22名と交流しました。この交流は、海外の旅行者の増加を目指し、国が現在推進する「ビジットジャパンキャンペーン」の一環で、ビジット南会津推進協議会が企画しました。

青少年発明英才団は教育旅行で日本を訪れ、福島空港を起点に、南会津町〜いわき市〜東京都〜日光を5泊6日の旅程で周遊し、日本文化を体験しました。

館岩地域の会津高原リゾートでは、一昨年から海外からの渡航者を受け入れ始め、昨年は年間約1,600人が訪れています。

対面式

はじめに、ロッジで対面式が行われ、両校の校長のあいさつのもと、それぞれ用意していたお土産を交換しました。上郷小児童からはキーホルダーが、韓国の子どもたちからはお守りや韓国国内で人気のあるグループのCDなどが贈られました。

雪遊び交流

ゲレンデに会場を移し、両校の児童生徒混合のグループに分かれ、雪塔作り競争、タイヤチューブ作り競争を行い、交流を楽しみました。ソウル市は降雪量が少なく、韓国の子どもたちは雪遊びに夢中になっていました。交流当初は言葉が通じないせいか、両者ともぎこちない様子でしたが、雪遊びを利用した競争が進むにつれ、言葉以上に表情やジェスチャーで話し、素晴らしいチームワークが生まれるグループもありました。

閉校式

閉校式では、韓国の児童は「こんなにも歓迎してくれて感激しました。きっと忘れられない思い出

になるでしょう。将来また会って交流しましょう」と感謝の言葉を述べ、上郷小の星博亮くんは「はじめはことばが通じず不安でしたが、楽しく交流することができ、とても楽しかったです。僕たちは世界を支える一員。勉強に運動に頑張りましょう」とあいさつしました。また発明英才団のキム総裁は、「雪の自然の中で楽しみ心豊かになってほしかった」と南会津訪問の理由を述べました。

海外旅行者の受け入れの今後
国では平成15年からビジットジャパンキャンペーンを立ち上げ、2010年までに訪日外国人1000万人誘致を目指しています。このキャンペーンの効果は徐々に現れており、2002年に500万人だった外国人旅行者は2006年には733万人まで増加しています。県内を訪れる外国人も増加傾向にあり（下記グラフ参照）。

今後、町の観光産業として注目のマーケットになる可能性があります。外国人の方にとって、南会津は日本の原風景の残る自然豊かな魅力的な地域です。今回のような国際交流が、私たちにとって身近になることは、そう遠くない未来に訪れるかもしれません。

福島県を訪れる外国人の推移



※1 数字は宿泊者のみの数字です
 ※2 2003年はSARSの影響による減少と見られます
 ※3 2006年は現在調査中。5万人を突破する見込みです



①初めての対面に緊張しながらの自己紹介とお土産交換
 ②韓国のお友達からはこんなものをいただきました
 ③グループ対抗のそり競争は1回では満足できず、2回行いました

2007ニューイヤークンサート・ベヒシュタインを弾こうが行われました



1月7日、ニューイヤークンサートが御蔵入交流館で行われました。このコンサートは、「多くの人にベヒシュタインを弾く機会を持ってもらおう」と、若き音楽家を育てる会が企画したもので、今回で3回目を迎えました。3部構成で行われたこのコンサートには、幼稚園児から大人まで約60人が出演し、御蔵入交流館が保有する世界三大ピアノの一つ「ベヒシュタイン」を弾きました。

参加者は、「貴重な体験をすることができた。また来年も参加できるように練習したい」と感想を語りました。

ベヒシュタインとは・・・

ベヒシュタインは、世界三大ピアノのひとつであり、1853年に、カール・ベヒシュタインによってベルリンで創業されたピアノのストラディバリウスと呼ばれる名器です。

ベヒシュタインピアノの特徴は、ひとつひとつの音が濁らない分離感、音の立ち上がりの早さ、そしてその澄みきった透明感と非常に密度の濃い音色にあります。

このベヒシュタインピアノの響きは、ピアノ音楽に革新をもたらしたドビッシェやリスト、シュナーベルをはじめ、数多くの偉大な音楽家から絶賛され、

今も多くのピアニストに愛され続けています。中でも、ウィーン三羽鳥と讃えられたイェルク・デームス氏は最も熱烈なファンの一人名ですが、デームス氏が御蔵入交流館のホールのピアノ（ベヒシュタインD型フルコンサート用グランドピアノ）をコンサート（2006年10月8日開催）のリハーサルで初めて弾いた際、彼の予想を大きく上回る透明感のある伸びやかで重厚な音色に、驚きのあまりしばらくピアノに見入ってしまったというエピソードも残っています。

詳しくは・・・ 御蔵入交流館 TEL0241-62-6311

1月26日は文化財防火デー 各地域で防火訓練・防火査察が行われました



消防署職員の指導を真剣に聞く地域の皆さん

昭和24年1月26日に法隆寺金堂の壁画が焼失したことから、毎年1月26日は「文化財防火デー」と定め、この日を中心に全国的に文化財防火運動が展開されています。

本町でも、1月26日から28日にかけて、各地域で文化財の防火訓練や消防署による文化財施設の防火査察が実施されました。

このうち、28日に糸沢地区龍福寺で行われた田島地域の防火訓練では、文化財所有者による火災通報、関係者による文化財の搬出、消防団・広域消防署による放水訓練、地域住民の方による消火器での消火訓練等が実施され、火災が発生しやすい冬場を舞台にした訓練に、参加者は真剣な表情で取り組みました。

貴重な文化財を、みんなの手でこれからも後世に伝えていきましょう。

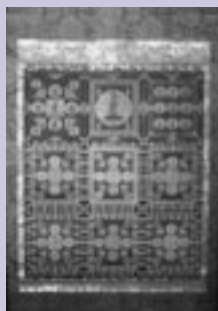
知っていますか？ まちの文化財



①大桃の舞台
(おおもものぶたい)
伊南地域大桃

大桃地区民共有。昭和51年に国の重要有形民俗文化財に指定されました。駒嶽神社の境内にあり、舞台の中央部は、固定式二重・二層機構の舞台で、楽屋も配置してありますが、花道や

太夫座は上演時に仮設されるようになります。舞台では習芝居や買芝居が上演されていた歴史があり、現在でも度々地域のイベントの会場として活用され、交流の場となっています。建立の時代は不明ですが、明治28年に老朽化により一度再建され、大桃地区の方々により、大切に保存されています。



②両界種字曼荼羅
(りょうかいしゅじまんだら)
田島地域糸沢

龍福寺所有。昭和51年旧田島町の重要文化財に指定されました。

曼荼羅とは、仏や菩薩を一定の形で図化したものです。使用されている色彩も豊かで、随所に施された表現・技法においても大変特徴があり、保存状態も良好である事から指定を受けました。龍福寺ではこの他にも、両界尊形曼荼羅(りょうかいそんけいまんだら)が平成13年旧田島町の重要文化財に指定されています。

町文化財に関するお問い合わせは
本庁教育委員会文化振興係 TEL 0241-62-6311

御蔵入交流館 —3月の催し—

2月24日(土)
自己変革セミナー
「松下政経塾の人づくりに学ぶ」
◆講師 上甲 晃氏
(元 松下政経塾副塾長)
◆開演時間 13:30開演(13:00開場)
◆入場料 前売り 1,000円
当日 1,500円
(学生は無料です)
主催・問い合わせ
NPO法人「じねんと」
南郷商工会内 TEL0241-72-2041

3月3日(土)
親と子の絆・子守唄コンサート
12:00開演(11:30開場)
大人 1,500円
小学生 500円*幼児無料
第1部は、民謡や合唱、踊り、大正琴の発表で地元の方々が出演します。第2部では、西館好子さん(日本子守唄協会代表)や稲村なおこさん(元NHK教育テレビ「ワンツー・どん」歌のお姉さん)が出演しての公演です。
主催・問い合わせ
南会津わらべ唄の会
TEL0241-62-1436

3月4日(日) 御蔵入交流館「映画上映会」
今回も話題の映画をいち早くお届けします。
第1部 10:00~(開場9:30)
「超劇場版 ケロロ軍曹」 &
「まじめにふまじめ
かいけつゾロリなぞのお宝大さくせん」
◆入場料 大人800円 小人400円(高校生以下)
ファミリー1,000円(大人1名・小人1名)
(当日は全て200円増し)
第2部 13:00~(開場12:30)
「武士の一分」
◆入場料 大人1,300円 小人1,000円(高校生以下)
(当日はすべて200円増し)
※お問い合わせは御蔵入交流館まで

3月10日(土)
田島吹奏楽団
「1 hour Concert Vol.2」
~卒業、そして旅立ち~
◆開演時間 18:30開演
(18:00開場)
※入場無料です。
◆演奏曲目
「威風堂々」「涙そうそう」など
問い合わせ 090-7078-8761
(代表 渡部正一)



御蔵入交流館
TEL0241-62-6311

BOOKS ~図書館より~

第2回図書館座談会
南会津町図書館は、住民の皆さんの意見を積極的に取り入れ、「住民が考え、つかい、育てる」新しいスタイルの図書館づくりのため、皆さんのご意見をお聞きする場=座談会を開催します。
今回の座談会は、図書館の資料を選ぶ=南会津町のためになる資料を選ぶという観点から、『選書』をテーマに皆さんのご意見をお聞かせください。
■日 時 平成19年2月24日(土)
午後2時~
■場 所 御蔵入交流館 和室
■対象者 図書館が好きな人・本が好きな人なら誰でもOK!
■募集人数 制限はしません。たくさんのご意見、お聞かせください。

	日	月	火	水	木	金	土
3月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

☐ が休館日

新着本紹介



ぼくらの地球 (ほし)
川北 義則 著, P HP研究所
【内容】子育てに命をかけるトビウオ、ジュゴンとウミガメの恋・・・自然界は「驚き」と「感動」に満ちている。「逆さ虹」などの美しく、なかなか見られない写真も多数掲載されている、まさに「フル・オブ・ワンダー(驚きに満ちている)」なぼくらの地球。
夫婦は「ありがとう!」
橋田 寿賀子 著, 大和書房
【内容】夫婦がいい関係にいるための3つの秘訣は「責めない」「束縛しない」「思いやる」。もとは他人だと思えば腹も立たない…。見方をちょっと変えれば、もっといい関係になれるのが夫婦。橋田寿賀子流、夫婦の極意を伝授します。
未来を変える80人
シルヴァン ダルニル 著, 日経BP社
【内容】フランスの若者2人が、世界一周の旅をしながら出会った社会起業家80人を紹介。ただのおカネ儲けより、ずっと楽しい仕事がある!理想と現実を両立させ、社会貢献しながらしっかり稼ぐ現代のヒーロー、ヒロインたちに出会う素晴らしい旅。

このほかにも、図書館にはたくさんのお新着本があります。ぜひご利用ください。

【南会津町図書館】TEL 0241-62-5522

広報みなみあいづでは、みなさんからの情報をお待ちしております。
また、広報誌へのご意見・ご感想もぜひお送りください。

【募集コーナー】

- ①サークルの輪・・・町内で活動中のサークルを取材して紹介します。
サークル名、活動内容、連絡先をお送りください。
- ②わが家のアイドル・・・就学前のお子様の写真を募集します。
保護者のひとことを記載の上、お送りください。
なお、送付いただいた写真は返却しませんので
ご了承ください。

情報は電話、郵便、ファックス、Eメールにて受け付けます。お待ちしております。

〒967-8501
(住所不要)
南会津町役場企画観光課
広報情報係 まで
TEL 0241-62-6200
FAX 0241-62-1288
E-MAIL info@minamiaizu.org

NPO 法人はいつから



「文化」をキーワードにまちを元気にする、NPO法人はいつが平成16年5月に誕生しました。また、平成18年1月より会津田島祇園会館の指定管理者となり、管理運営にあたり、季節の地元食材と郷土料理のレストランコーナーを祇園会館内にオープンしました。郷土料理膳は1000円と1300円、他にランチ700円があります。どのお膳にも、バイキングがついていて、季節の家庭料理がお好きなだけお召し上がりいただけ人気です。尚、お食事・売店のみのご利用には、入館料はかかりません。

「祇園の里 ひなまつり」のお知らせ
日程：平成19年3月3日(土)・4日(日)
内容：瓦灯による雪の回廊(祇園公園、祇園会館周辺)
ひな祭り限定メニュー祇園会館レストラン)
地元出演者によるライブ
(両日とも15:30より・無料)
☆有料イベント
(両日とも18:00より・前売1500円)
3/3(土) 三遊亭好二郎 落語会(会津若松市出身)
3/4(日) 出前歌声喫茶 新宿ともしび
問い合わせ：祇園会館 (TEL0241-62-5557)

わが家のアイドル



星 だん 暖音くん (6ヶ月)

田島地域後原

父：賢さん 母：恵さん

静川のおじいちゃん・おばあちゃん、水無のおじいちゃん・おばあちゃん、木賊のひいおじいちゃん・ひいおばあちゃん、いつもありがとう!!

みんなのひろば

南会津町のホームページを携帯電話からもご覧いただけます。



左のまた、左のQRコードを読み取って、検索画面へアクセスすることができます。(QRコード読取対応のカメラ付携帯電話が必要です。)

編集後記
▽今月号では、県立南会津高校に
関する記事が多く掲載されました。
員全員が東北大会出場を果たしたス
キー部をはじめ、地道な活動を続け
るボランティア委員会、郷土芸能委
員会。昨年は放送部が全国大会で活
躍しました。▽以前、ある方とお話
し、聞いてハッと気づかされたこと
がありました。「南会津には素晴らしい
資源がたくさんある。しかし、その
の資源を地元の人々が理解し、さら
良くして行こうと思わなければ、そ
の素晴らしさは輝かない」。▽町には
町外の方から高く評価されているも
のがたくさんあります。しかし、私
たちは身近にあるその大切な資源を
「当たり前」と、そのままにしていな
いでしょうか。地元にある2つの高
校は、この地域の次世代を担う子ど
もたちを育てる大切な資源です。田島
高校と南会津高校がさらに輝く存
在となるよう、これからも活躍をお伝
えしていきたいと思えます。
企画観光課広報情報係 大桃 英樹

まちの文芸 ～俳句・短歌～

【おくやま吟社】（田島）

寒紅の濃き大女将若女将
 神殿のひそかに聞く初みくじ
 太著へ喜寿と古希祝ぐ名を入れて

五十嵐いちお
 湯田 七峰
 室井津与志

【会津山口俳句会】（南郷）

元日の地酒にほぐる土踏まず
 七日粥古きしきたり残る村
 携帯にもて遊ばるる夢はじめ

秀穂
 たか女
 彩幸

【伊南銀杏俳句会】（伊南）

暖冬の子報の隙間遊ぶ雲
 太幹に帰り咲くらん蕾かな
 初句会「呑んだら乗るな」と席題に

馬場二三子
 馬場ミヨ子
 馬場マス子

【鳴山短歌会】（田島）

見慣れたる雪の山並み清々し元日の陽に稜線映えて

大竹 幸一

注連飾りの松薫る部屋 新しき曆に替へて除夜の鐘待つ

大竹 ハルイ

闊達なる笑顔の遺影 在りし日の君そこに居て涙こみあぐ

大竹 美苑

【南郷俳句会】（南郷）

ピカソめく児童絵画や文化の日
 三年の記憶預けし日記果つ
 初春や卒寿迎えて志がなし

ますえ
 コト
 ヤシマ

県写真展県知事大賞作品



「厳冬」

田島地域 広野 資郎さん

昨年の福島県芸術祭をしめくくる県内最大の公募写真展「第34回県写真展」で田島地域系沢の広野資郎さんが県知事賞を受賞しました。

広野さんは田島写真クラブに所属し、南会津の自然を中心に創作活動を行っています。

「厳冬」は昨年2月、氷点下15度に下がった早朝の川辺を撮影した作品です。

今回の受賞に広野さんは、「この受賞を励みにこれからも南会津の自然の美しさを写真を通して多くの人に伝えていきたい」と喜びを語りました。

1月21日には受賞を祝う祝賀会が行われ、関係者一同、広野さんの偉業を称えました。